

## ドイツ・バーデンビュルテンベルク州との主な交流経過

年	交流の内容
昭和 57 年	1982. 11 バーデンビュルテンベルク州（以下B-W州という。）経済省日本代表事務所小堀代表が来庁し、神奈川県との交流の申し入れがなされた。
昭和 59 年	1984. 4 シュペート首相を団長とする友好訪問団が来県し、今後の交流について協議。
	1984. 10 経済交流紹介コーナーをバーデンビュルテンベルク銀行内に設置。
	1984. 12 経済交流紹介コーナーを産業貿易センター内に設置。
昭和 60 年	1985. 4 長洲知事を団長とする友好代表団を派遣し、交流について話し合う。
昭和 62 年	1987. 9 ～11 B-W州フュールングス・アカデミー（州管理者養成所）からの行政研修のため、州職員 3 名が来県。
	1987. 11 シュペート首相一行が白山ハイテクパークのジャーマン・インダストリー・センターの開設にともない来県し、交流について話し合う。
平成元年	1989. 11 長洲知事を団長とする友好代表団を派遣し、友好提携宣言に調印。
平成 2 年	1990. 9 宮森副知事を団長とする友好代表団を派遣。
平成 3 年	1991. 2 神奈川・バーデンビュルテンベルク経済交流会議開催。投資ガイド発行。
	1991. 8 県青少年協会派遣団B-W州を訪問。
	1991. 10 B-W州高校生訪問団が来県。
平成 4 年	1992. 4 B-W州ザウルガウ市にドイツ桐蔭学園開校。
	1992. 4 山口副知事を団長とする友好代表団を派遣。
	1992. 4 シュツットガルト市庁舎にてビエンナーレB-W州特別展開催。
平成 5 年	1993. 4 シュツットガルト国際造園博覧会開催。神奈川県が日本庭園を出展。
	1993. 9 トイフェル首相を団長とする友好代表団が来県。
平成 6 年 （5周年）	1994. 7 友好代表団を派遣。（宮森副知事以下 2 名）
	1994. 11 友好提携 5 周年記念事業を横浜で実施。 B-Wフェア開催のため来県（B-W州経済省政務次官他 9 名）、「ドイツの夕べ」開催、B-W州紹介展示、環境関連技術に関する記念セミナーの開催
	1994 シュツットガルト市内に日本庭園開園
平成 10 年	1998. 4 チュービンゲンユースシンフォニーオーケストラ 68 名が来県。県立横浜平沼高校と合同コンサートを行う。
	1998. 10 州内の吹奏楽団シュタットカペレロッテンブルグアムネッカー80 名が来県。小田原吹奏楽研究会と合同コンサートを行う。
平成 11 年 （10周年）	1999. 10 友好代表団を派遣。（岡崎知事以下 2 名） カナガワビエンナーレ国際児童画展の開催
平成 12 年	2000. 10 B-W州国際経済協力公社（GWZ）のミヒヤエルハーゲンマイヤー総裁を団長とする経済交流訪問団が来県。
平成 14 年	2002. 3 チュービンゲンユースシンフォニーオーケストラ 68 名が来県。横浜英和女学院中学高等学校・県立外語短大付属高等学校と合同コンサートを行う。
平成 15 年	2003. 11 神奈川県中小企業技術者等海外派遣事業による派遣団 16 名がBW州経済省を訪問。

平成16年 (15周年)	2004.11	友好代表団の派遣。(松沢知事以下2名) かながわ紹介展の実施
平成18年	2006.2	BW州経済省、ヴォルフガング・ミューラー・ケルブル国際経済関係局長をはじめ、BW州国際経済学術協力公社2名、企業代表1名が横浜でライフサイエンス産業セミナーを開催する目的で来県し、副知事を表敬訪問。
平成19年	2007.6	BW州経済大臣等が来県、松沢知事を表敬訪問。県内視察。
	2007.11	松沢知事を団長とする訪問団が、BW州政府訪問。ほか、現地関連企業・機関へのプロモーションや意見交換。
平成21年 (20周年)	2009.6	友好代表団の派遣。(松沢知事以下5名) 「さらなる友好交流の促進に関する覚書」に署名したほか、環境分野の政策交流(地球温暖化対策意見交換会及び環境パネル展を実施)等を実施。
	2009.10	友好代表団(オットー・グラーブ首相をはじめ、フランケンベルク科学研究芸術大臣、ヒューブナー首相府人口動態高齢者担当大臣、バウアー環境省事務次官等BW州政府関係者、BW州議会議員、BW州国際経済協力公社及び企業関係者等、合計37名)が来県。松沢知事との会談及び県内視察を実施。併せて20周年記念産業技術交流セミナーを開催。
平成25年	2013.3	国際課長等州職員2名が来庁。
	2013.5	クレッチュマン首相を団長とする訪問団が来県し、黒岩知事と再生可能エネルギー等のエネルギー施策の話題を中心に会談。またバウアー科学技術・文化大臣、大学関係者等による訪問団が県内施設(理化学研究所環境資源科学研究センター)を視察。
平成26年 (25周年)	2014.1	神奈川県議会を代表して相原副議長がBW州を訪問。フリードリッヒ連邦参議院・欧州・国際関係担当大臣と意見交換を行い、黒岩知事からクレッチュマン首相宛ての親書を手渡す。
	2014.2	ヘルマン交通・インフラ大臣等が来県、黒岩知事を表敬訪問。
	2014.3	ブリックマン地方自治体企業連盟BW州グループ理事長が来県し、県内企業(川崎天然ガス発電所)を視察。
	2014.3	BW州国際連携コーディネーター(バイオテクノロジー分野)のシュミット教授が来県し、産業労働局長等と意見交換。
	2014.11	友好代表団の派遣。(黒岩知事以下8名) 「さらなる友好交流の促進に関する覚書」に署名したほか、ウンターシュテラー環境・気候・エネルギー大臣と会談、クレッチュマン首相及びカミュラー在シュツットガルト日本国名誉領事共催のレセプションに参加。また、ダイムラー社ツェツェ会長との会談、経済セミナーの開催等により経済交流を図り、本県の取組等をアピール。
平成27年	2015.9	BW州の研究者(ライフサイエンス分野)が5名来県し、黒岩知事を表敬訪問。ほか、本県とBW州で開催するヘルスケアワークショップ、県内の大学等での研究者との交流、関連施設(県立がんセンター等)の視察を実施。
平成28年	2016.9	BW州国際経済学術協力公社と企業団が来県し、情報交換会を実施。
平成29年	2017.11	BW州国際経済学術協力公社日本部局長が来庁。

平成 30 年	2018. 2	BW州経済・労働・住宅大臣等が来県、黒岩知事を表敬訪問。 企業代表団とともに県内企業（日産自動車）を視察。
令和元年 (30 周年)	2019. 5	WHO総会の機会を捉え、スイス・ジュネーブにてBW州との共催セミナーを開催し、本県の取組を紹介。
	2019. 10	友好訪問団の派遣。（梅沢議長以 9 名） 州政府ショッパー国務大臣と意見交換を行い、黒岩知事からクレッチュマン首相宛ての親書を手渡す。